

2022年12月期海外渡航旅費援助を決定

公益財団法人電気通信普及財団(理事長 秋本 芳徳)は2022年12月期の海外渡航旅費援助を下記のとおり決定しました。

この支援事業は、海外の学会等で情報通信に関する研究発表を行う研究者に対し、渡航費等の一部を援助するものです。

なお、海外で開催される予定であった国際会議が、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、オンラインで実施される場合は、研究発表を行うための参加費を援助することとしています。

記

◎2022年12月期海外渡航旅費援助の概要

1 申込み件数	3件	650千円
2 採択	3件	400千円

援助対象者、会議名および開催地等は別紙のとおりです。

以上

連絡先

公益財団法人電気通信普及財団

担当： 事業部 梶山 正浩

電話： 03-3580-3414

メール： jigyoubu(at)taf.or.jp

(at)を@に変更してください。

電気通信普及財団 2022年12月期 海外渡航旅費援助

申込者	国際会議名称	開催地	決定金額 (千円)
慶應義塾大学 政策・メディア研究科 博士後期課程 KIM DAUM	Hawaii International Conference on System Sciences: Symposium on Social Welfare Computing	Hawaii Maui	180
大阪大学 工学研究科 機械工学専攻 レーザ プロセス学分野 博士後期課程学生 藤尾 駿平	第28回 Laser Applications in Microelectronic and Optoelectronic Manufacturing (LAMOM) XXVIII, LASE, Photonics West 2023	米国 サンフランシスコ	220

申込件数	3件	援助希望金額	650千円
採択件数	2件	援助決定額	400千円